尼崎市立歴史博物館第8回企画展

令和5年(2023)4月22日(土)～6月18日(日)

尼崎を駆け抜けた戦国武将

―細川高国・三好長慶・佐々成政―

開館時間　午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日　月曜日
会場　尼崎市立歴史博物館　3階　企画展示室

観覧無料

犬追物図屏風(当館蔵)・部分

水曜歴史講座　受講無料

日 時　5月10日(水)午後2時～4時
会 場　尼崎市立歴史博物館 3階 講座室
演 題　細川高国と尼崎　講師：当館学芸員
定 員　70名
※5月5日(金)から電話・FAX で先着順に受付を開始

ギャラリートーク　参加無料

日 時　4月23日(日)、5月7日(日)・20日(土)、6月3日(土)・17日(土)
各日午後2時～3時
会 場　企画展示室
内 容　担当学芸員が主な展示資料を解説します
※参加申込不要　定員当日先着各20名

同時開催(会場：展示学習室)

歴史博物館ができるまで

構想開始から令和2年(2020)10月の開館まで、30年以上に及んだ尼崎市立歴史博物館の開館までの歩みを紹介します。

尼崎市立歴史博物館
AMAGASAKI CITY MUSEUM OF HISTORY

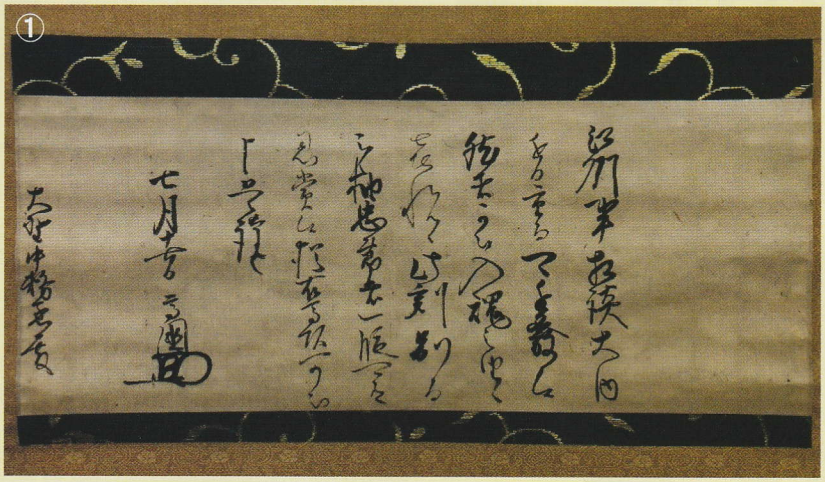
〒660-0825 兵庫県尼崎市南城内 10 番地の2
電話 06-6489-9801（歴史博物館 文化財担当）
電車・バス…阪神尼崎駅から南東へ徒歩約 10 分
自動車…玉江橋線開明橋交差点から東へ約 500m
隣接する市立城内駐車場（有料）をご利用ください

当館では新型コロナウイスル感染防止対策を行っています。ご観覧の皆様のご協力をお願いします。

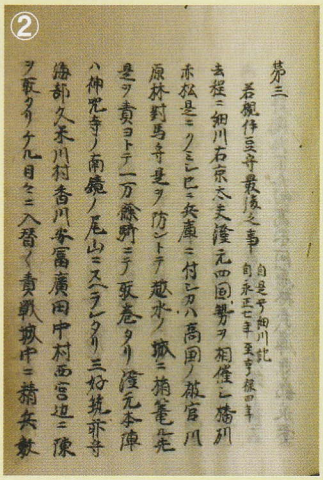
https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/bunkazai_0/index.html

文正2年(応仁に改元、1467)1月の洛中での合戦をきっかけに始まった応仁・文明の乱以降、室町幕府の衰退とともに群雄が割拠する戦国時代が到来し、瀬戸内海有数の港湾都市となっていた尼崎とその周辺地域にもしばしば戦乱が及びました。第8回企画展では尼崎に関わりがある戦国武将、細川高国(1484-1531)、三好長慶(1522-64)、佐々成政(1536?-88)の3人を取り上げ、その足跡と尼崎との関わりを中心に紹介します。

①



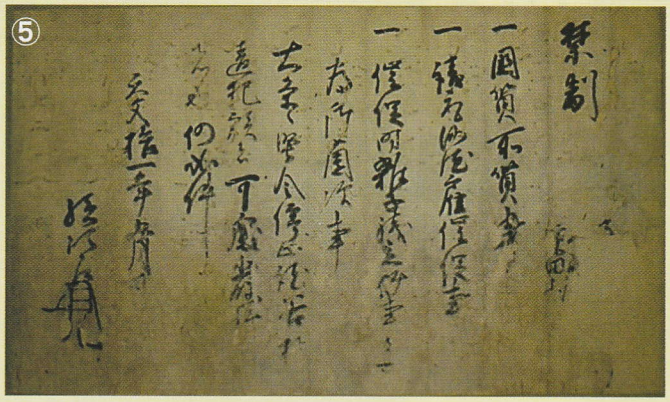
②



③

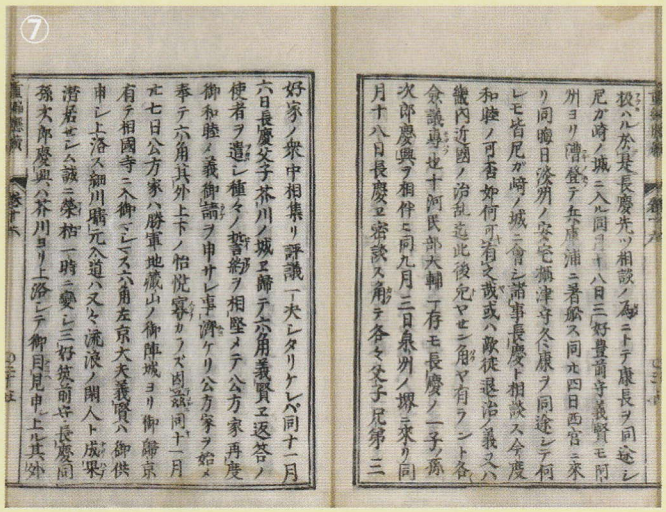
④

⑤



⑥

⑦



⑧

⑩

⑨

①細川高国書状　初公開
②管領記
③大物くずれ戦跡石碑
④現在の広徳寺（細川高国最期の地）
⑤三好範長禁制（個人蔵・当館寄託）
尼崎市指定文化財
⑥本朝有像百将伝
⑦続応仁後記（重編応仁記の内）
⑧佐々成政画像（法園寺蔵）
市内初公開
⑨豊宣 新撰太閤記 佐々成政さらさら越え
⑩佐々成政供養塔（法園寺）